



発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・本川博孝 編集人・森本哲司
〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
E-mail: tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ: https://jtuc-tottori.jp

今こそ心をひとつに！
働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ
希望あふれる未来を切り拓こう！

大雨の中 1,330人参加で メーデー大会開催！



中央大会

本川実行委員長(右)のかけ声で「サイレント・団結ガンパロー!」を三唱



中部地域大会

西部地域大会

取県西部地域メーデー大会

4月29日(木・祝)、2年ぶりに開催した「第92回鳥取県メーデー大会」は雨の中、中央大会250人、中部地域大会330人、西部地域大会750人の参加がありました。

中央大会会場のJR鳥取駅前「風紋広場」では10時30分、井上匡央国民運動局長の開会宣言で式典をスタートしました。

主催者あいさつ 本川博孝実行委員長

コロナ禍で浮き彫りとなった格差拡大・社会の分断や脆弱なセイフティネットに対して労働運動が果たす役割の重要性、2021春闘の現状と今後の対応、メーデー大会の意義、そして次期衆議院選挙鳥取2区で、連合鳥取が推薦する「湯原俊二」予定候補者の必勝に向けた結集を呼びかけました。

来賓あいさつ

鳥取県 平井伸治知事
鳥取労働局 石田聡局長
立憲民主党鳥取県総支部連合会

浜田妙子代表

右記3人のご来賓が駆けつけられ、連帯のごあいさつをいただきました。また、新型感染症対策のため、例年は臨席をお願いするみなさんにメッセージを依頼した関係で、「湯原俊二」さんのメッセージを披露し、その他届いたメッセージは、当日配布のリーフレットに同封し参加者に手渡しました。

各種表彰・イベントなど

「プレカードコンクール」には10点

ご協力 ありがとうございました

- 「フードライブ」
缶詰・乾麺やお菓子など238点が寄せられました。(中央85点・中部104点・西部49点)
- 「エコキャップ回収」



中央大会

ーフォトニュースもご覧くださいー

2021春季生活闘争【中間まとめ】発表

連合鳥取は、2021春季生活闘争の中間回答集計について、4月20日(火)、県政記者クラブ(鳥取県庁内)において報道機関に発表しました。

連合鳥取は、新型コロナウイルス感染症の影響の中にあっても「底上げ」「底支え」「格差是正」をめざし、このような時こそ「月例賃金の引き上げと人への投資」を徹底して追求していくことを確認しています。今後も構成組織一体となり、中小組合の交渉をはじめ、県内すべての労働者の処遇改善を実現するための牽引役を果たしていきます。

連合鳥取2021春季生活闘争 要求・回答・妥結状況 【2021.4.20現在集計】

1. 賃金要求提出状況

※昨年同時期(2020.4.20)と比較

登録組合数	2021春闘: 75組合		2020春闘: 81組合		◆提出せず 体系維持分を確認	2021春闘 組合数: 6 組合員: 1,677	2020春闘 組合数: 4 組合員: 514	◆人勧準拠	2021春闘 組合数: 3 組合員: 232	2020春闘 組合数: 3 組合員: 136
◆提出した	2021春闘 (2021.4.20) 【賃金関係】 調査対象: 111組合		2020春闘 (2020.4.20) 【賃金関係】 調査対象: 112組合		◆未提出	2021春闘 組合数: 1 組合員: 359	2020春闘 組合数: 4 組合員: 563	◆回答・妥結	2021春闘 組合数: 40 組合員: 6,784	2020春闘 組合数: 46 組合員: 8,436
	平均方式	個別方式	合計	平均方式	個別方式	合計				
	組合数	56	9	65	61	9	70			
	組合員	8,578	1,434	10,012	9,771	1,516	11,287			

2. 要求状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2021春闘 (2021.4.20)						2020春闘 (2020.4.20)						昨対比		
	組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		額	率	
従業員	計	48	7,030	3,547	3,435	7,442	3,24	47	6,928	3,673	4,526	8,116	3,37	▲674	▲0.13
加重平均	300人以上	15	4,850	3,991	3,982	8,586	3.73	15	4,807	3,944	5,002	9,077	3.78	▲491	▲0.05
	299~100人	14	1,761	2,850	2,217	4,403	2.08	13	1,599	2,849	3,472	5,454	2.24	▲1,051	▲0.16
	99人以下	19	419	4,108	2,949	7,642	2.71	19	522	4,397	3,910	7,832	3.04	▲190	▲0.33

3. 回答妥結状況 ※平均賃上げ方式 (体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2021春闘 (2021.4.20)				2020春闘 (2020.4.20)				昨対比		
	組合数	組合員数	合計		組合数	組合員数	合計		額	率	
従業員	計	25	4,089	4,076	1.72	27	4,477	4,176	1.89	▲100	▲0.17
加重平均	300人以上	9	2,984	4,792	1.96	12	3,578	4,559	1.99	233	▲0.03
	299~100人	9	1,020	2,008	1.02	7	751	2,573	1.52	▲565	▲0.50
	99人以下	7	85	3,724	1.66	8	148	3,308	1.47	416	0.19

【本川会長発言要旨】 2021春季生活闘争の中間まとめでは、昨年同時期で比較できるデータとしては、微減で同水準となっている。

大きな引き下げとはなっていないが、人の往来を抑制する新型コロナウイルス対策の影響は、産業間、業種間で相当程度異なっており、要求書を提出できない組合もあることから、厳しい状況は変わらないとの認識である。

今後、中小組合の回答・妥結が出揃うが、上り幅が少なくなっても賃上げの流れを継続しなければならない。

引き続き、賃上げの継続に取り組み、労働組合もなく、賃金表さえない職場で働く労働者のみなさんとともに「みんなの春闘」を進める。

【各単組で要求し交渉している内容(抜粋)】 コロナ禍で厳しい状況の中ではありますが、各単組では「正社員の賃上げ」以外に、すべての労働者の労働条件改善をめざして下記の内容を要求し、交渉を行っています。

■ 有期・短時間・契約社員等に対する取り組み

- 月額賃金引上げ ○時給の引上げ ○特別一時金支給
- 年間休日増 ○時間外手当30分単位での取得
- 無期転換への確認と正社員化 ○再雇用者の賃金引上げ
- 年齢による賃金カットの廃止 ○深夜手当の増額
- 雇用調整助成金(コロナ対応)の申請を要請

■ 企業内最低賃金の取り組み ○水準引き上げ ○協定化

- 働き方改革の推進
- 時間外労働の削減 ○年次有給休暇の取得促進
- 年次有給休暇付与日数増 ○時差勤務の条件緩和

■ 65歳までの雇用確保 ○制度導入

- その他 ○初任給引上げ etc.



記者クラブで説明する本川会長と田中事務局長

Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

青年委員会 「列島クリーンキャンペーン」

- 日 時 5月16日(日)
- 受付/9時40分~
- 開会/10時00分
- 終了/12時30分予定

- 集合場所 鳥取砂丘「ビジターセンター」横

- 内 容 砂丘清掃(除草)と砂丘美術館の見学
- ※産別を通じてご案内しています。

ご存知ですか? 「連合鳥取第3次男女平等推進計画」+1 ③②

みんなの職場では「男女間不平等」や「ハラスメント」の問題ってどのように議論されている? 連合鳥取が「ハラスメントに関する実態調査2021」を実施するよ。産別を通じてみなさんに調査票を配布するので、受け取った人は協力してね!!

★連合は2019年に同様の調査をインターネットで実施し、全国の20歳~59歳の有職男女(自ら起業した者や経営者、自営業者などを除く)1,000人の結果をまとめています。

【調査結果からみえてきた特徴 (まとめから抜粋)】

- ①「職場でハラスメントを受けたことがある」全体の38%
- ②上司からのハラスメントで多いのは「脅迫・名誉棄損・侮辱・ひどい暴言などの精神的な攻撃」
- ③同僚からのハラスメントで多いのは「隔離・仲間外し・無視などの人間関係からの切り離し」
- ④ハラスメントを受けた人の54%が「仕事のやる気喪失」、22%は「心身不調」、19%が「退職・転職」
- ⑤ハラスメントを受けた20代の3割近くが離職を選択



伯耆町議会議員選挙 結果



4月18日(日)、伯耆町議会議員選挙が実施され、連合鳥取が推薦した大森英一さんは当選されました。連合鳥取推薦候補者のためご尽力いただきましたみなさんに心より感謝申し上げます。

当選 大森 英一(部落解放同盟 立憲民主党) 289票 (敬称略)

環境にやさしい生活



連合エコライフ21

身近なところから できるところから

「ウィズ・アフターコロナ」で新しい生活様式が求められるいま、この生活様式がこれまで以上に「環境にやさしい生活」であってほしいと思いませんか。「環境にやさしい生活 ~With コロナ~」は、あなたのちょっとした気づきへの小さな呼びかけ。心がければ、これからの生活をさらにエコにしてくれます。

1 環境に配慮した製品を選択しよう

- 環境にやさしいマスクの着用を
- 消毒液の補充は、詰め替え用で

2 国産および身近な地域でつくられた食品や製品を選ぼう

- 利用するなら、感染防止対策がとられたお店やサービスを

3 電化製品を上手に使う消費電力を減らそう

- 主電源は切って待機電力削減

4 水の蛇口はこまめに閉めよう

5 通勤はエコ通勤・エコドライブで

- 通勤は混雑を避けて、密回避

6 ゴミは減量し、再利用可能な資源を分別して有効利用しよう

7 マイエコバッグを持ち歩き、省包装・簡易包装の商品を優先しよう

8 食品廃棄・ロスは減らそう

9 紙や木材製品を買う時は国産材・間伐材のものを選ぼう

詳細はWebで!
<http://www.rengo.org/>
 エコライフ21 検索

連合鳥取クール・ビズ(ノーネクタイ、ノー上着等)スタート!!

— 取り組み期間 : 2021年4月29日(木・祝) ~10月31日(日) —

労働組合で初めて!! 「とっとりSDGsパートナー」にJR西労組米子支部が登録!!

JR連合・JR西労組米子地方本部米子支部では、鳥取県とともに持続可能な開発目標(SDGs)を推進する企業や団体などの登録制度「とっとりSDGsパートナー」に労働組合として初めて登録しました。

JR西労組米子支部では「持続可能な鉄道事業をめざした自治体との地域共生運動」をはじめ、「環境保全・鉄道観光素材維持を目的とした大山ブナ林保全作業」「真に働きやすい健全な職場環境の構築に向けたハラスメント防止体制整備」など、組織内外を問わず「企画提案運動」に精力的に取り組んでいる中で、これらの運動が17項目に分類される「SDGs」の目標と合致していることから今回の申請に至ったものです。主な登録理由としては「JR(鉄道)が今後も住民に必要とされる移動手段となるための企業価値の向上(アピール)」「これまで支部運動を創り上げてきた先人達、それを継承し継続していただいている組合員の貢献度の証明」「組合員へ支部運動の目的の再認識」としています。

今回の登録を新たな「運動の原動力」として、鉄道が「人々を紡ぐ」手段であり続けていくために、引き続きコロナ禍においても「できる企画提案運動」を展開していきます。

(寄稿/JR連合JR西労組米子支部 執行委員長 松原 啓さん)



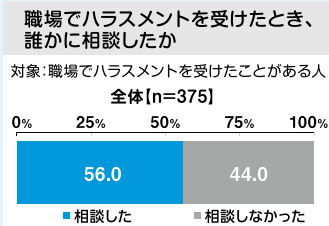
左から/松原 啓執行委員長 上山根 亮書記長

「とっとりSDGs/パートナー制度」とは?

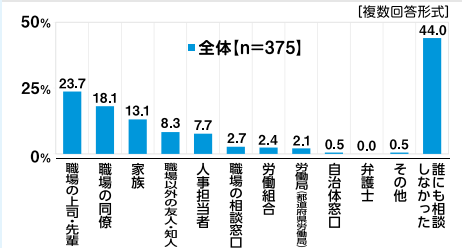
「SDGs」に取り組む企業、団体、個人にパートナーとして登録し、「SDGs」の達成に貢献してもらうことを目的に鳥取県が制定されている制度。

- パートナーになると?
 - ★「SDGs」に取り組んでいる企業・団体として、イメージアップにつながります!
 - ★SDGsを通じて新たなネットワークを構築できます!
 - ★SDGs活動を後押しします!

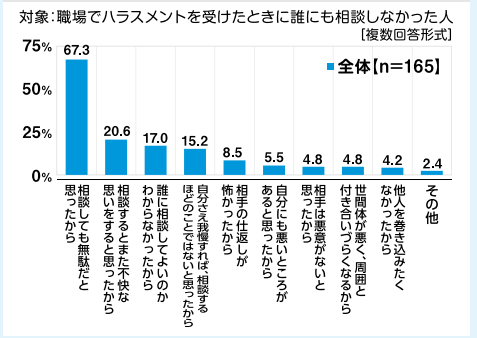
★ハラスメントを受けたとき、あなたならどうしますか?



職場でハラスメントを受けたときに相談した相手



職場でハラスメントを受けたとき、誰にも相談しなかった理由



誰にも相談しなかった人(165名)に、その理由を聞いたところ、「相談しても無駄だと思ったから」(67.3%)が最も高く、「相談するとまた不快な思いをすと思ったから」(20.6%)と「誰に相談してよいのかわからなかったから」(17.0%)が続きました。相談を無意味に感じ、相談以前に諦めてしまっている人が多いようです。



湯原俊二

— 緑肥の想い —

コロナ対応で 徹底した説明が必要

新型コロナウイルスの第4波の感染拡大により、全国各地で3回目の緊急事態宣言が発出されました。100年ほど前に世界的に流行したスペインかぜは、第1波に比べ第2波は感染力が強く急速に広がり、そして第3波は致死率が高くなったと側聞します。今回の新型コロナウイルスも変異株により感染力が強くなり、都市圏では急速に感染が拡大しています。

もはや感染拡大と経済の両立をどうするかというステージではなく、短期間のうちに一時的に経済を止めてでも感染を抑え込まなければならないステージに、我々は追い込まれたという認識を持つべきです。

一時的に経済活動や人流を止めるためには、やはり政治家の思いのこもった言葉・説明が必要です。政権の見栄えや内閣支持率を気にするのではなく、医療崩壊が始まっている現状を改善するために、政治は何をするのかを国民に真剣に訴えるべきです。



西部地域メーデー大会に参加

QRコードからも
つながります▶



湯原さんのホームページもご覧ください

湯原俊二

検索

湯原俊二「総がかり大作戦」

支援の輪を拡げよう!

- ☆組合行事に湯原さんと呼んでください。
- ☆湯原さんの想いを直接聞いてください。
- ☆そして、私たちの声も湯原さんに届けましょう。



NTT労組
退職者会
機関紙「いぶき」
インタビュー
(2021.3.13)



JR西労組
退職者協議会
「拡大幹事会」
(2021.4.5)

鳥取退職者連合も「湯原俊二」
さんを応援しています!!

○自治労琴浦町職員労働組合「学習会」
にも参加 (2021.3.22)

“ザ・議員”

柘 康弘

境港市議会議員

令和3年3月定例会では、「JR境線余子駅北側の踏切遮断時間の短縮」を求め伊達市長と議論しました。

これは、昨年12月に、JR西労組米子支部の役員の方が境港市役所に自治体訪問し、「境線の利活用」「環境保護運動」「連携した街づくり」の要望書を伊達市長に提出した際に出た課題です。年間約20本程度しか運行されない臨時快速「みなとライナー」の影響で、踏切遮断時間が長く、渋滞が発生して、市民生活に支障をきたしており改善が必要と訴えました。

市長からは、今年2月にJR西日本米子支社長と面談した際に「みなとライナー」の廃止を要望したが、「踏切遮断時間を短縮するには設備変更に多額の費用を伴うことから早期の実施は難しい」との回答であったとのことでした。引き続き

粘り強く要望していただくことを確認しました。



JR西労組米子支部役員のみなさんとの自治体訪問
(左から/柘議員 松原委員長 伊達市長 濱村書記次長)

長束 博信

南部町議会議員

就任2期目を迎えた昨年12月の初議会で、町長に「まちづくりの大黒柱で『共生』『協働』『環境』を掲げているが、新型コロナの影響もあり、人権政策と課題についてどのような姿勢で取り組む所存か」を質問しました。結果、「人権は町民の暮らしと共にある。ふだんから意識啓発をあらゆる場面で続ける。人権は自分を大切にし、他人をも大切にすることだ。今、一番の課題はネット投稿で、今後、多様な教育の充実を図る」との答弁がありました。

また、教育長へは、「新たな『部落差別をはじめあらゆる差別をなくす総合計画』の完成時期と、『みんなの人権意識調査結果の課題の反映』について質問しました。結果、「総合計画は令和3年度中に完成。課題はこの計画の中に行動化につなげる学習、町全体の目標として盛り込む」との答弁がありました。

今や、人権感覚にうとい役職者はすかさずリーダー失格のレッテルを貼られます。しっかりと取り組む姿を今後ともチェックしていきたいと思えます。



議会の様子(正面最前列が長束議員)

昨今コロナ禍で、コロナ感染者の増加傾向にある中、大阪府で一日に新規感染者1,000人を超えといったニュースも耳にしました。コロナ禍による自粛疲れや気の緩み、4月ということでも歓迎シーズンということもあり増加傾向にあると思えます▼人との交流が少なく、日々楽しめるものは限られています。人との交流が少ない中、それは動画配信サービス、ゲーム、音楽等です。今だと、チャットで人と繋がることができ、また、見る側としても楽しむことができます▼動画配信サービスは在宅、自粛と活動が制限される中で、自粛疲れを忘れ没頭することができます。音楽も同様、通勤中やドライブにでも手軽に楽しめるもので、それらは昔から変わらずあるものですが、現在の取り巻く環境下で、その価値は以前とは異なっていることに気づかれます▼これらのものが以前と変わらざることの有難さを感じ、一年でしたが、一刻も早くコロナが落ち着くことを祈りまして、今後ともお世話になります。(山本)

てんぐんくろせ



再生紙を使用しています